

岡崎市旧本多忠次邸

涼月祭

り
よ
う
げ
つ
さ
い

参加無料

昭和の洋館へようこそ

開館2周年を迎えるにあたり、
当館の魅力をより楽しんでもいただく
素敵なイベントをご用意しました。
昭和の彩りが残る洋館で新たに
刻まれゆく時を一緒に過ごしませんか。

平成26年7月1日(火)〜7月13日(日) 午前9時〜午後5時(入館は午後4時30分まで)

※7月5日(土)のみ午後8時30分まで開館(入館は午後8時まで)。橙色の灯りに照らされた旧本多忠次邸をお楽しみください。

撮影:井土英世志

●井土英世志写真展「時の散歩者」

7月1日(火)～7月13日(日)

午前9時～午後5時(最終日は午後4時まで)／2階和室

※7月5日(土)は上映会のため午後3時以降は一部展示をご覧いただけません。

「ふるさとの未来を思って、今ある風景を記憶に留めたい」……時を経て岡崎の地に再生された旧本多忠次邸。窓から差し込む光の中に過去のシルエットが映し出されます。動き出した時間は井土氏のまなざしを通して我々を遠い未来へと誘います。



【井土英世志 プロフィール】 岡崎在住の写真家。「目ぐすり写真」塾で写真の楽しさを伝える一方、従来の印画紙を使用するスタイルに収まらず、さまざまな素材を利用した作品に挑戦し続けている。岡崎や豊田での定期的な個展をはじめ、東京やニューヨークでも作品を発表。写真集に『がっこう』(1992年、自費出版)、『Coming Home 三州足助屋敷』(1996年、三州足助屋敷発行)、『岡崎市日本多忠次邸』(2014年、岡崎市発行)など。主な撮影テーマに「日常の何げない時間の溜まり場」がある。



●蓄音機演奏会

7月5日(土) 午後1時30分～、午後3時～

7月6日(日) 午前11時～、午後1時30分～

各1時間程度／1階団楽室

かつて親しい者たちが集い寛ぎの時間を過ごした団楽室。今日のお客様はあなたです。クラシックの名曲、懐かしの歌謡曲や童謡、ジャズなど蓄音機の奏でる音をごゆっくりお楽しみください。

◆使用機種／フランスウィック パナトロープ、ビクター6号(予定) ◆企画協力／一般財団法人日本蓄音機倶楽部



●上映会「横溝正史シリーズ 悪魔が来りて笛を吹く」

7月5日(土) 午後4時～8時／2階和室 ※先着30名

ご存知、名探偵金田一耕助による傑作推理。昭和52年(1977)放映の人気テレビ映画シリーズより「悪魔が来りて笛を吹く」全5話を一挙に上映します。東京世田谷にあった本多邸がロケ地として一部登場しています。お見逃しなく。

「悪魔が来りて笛を吹く」 「父はこれ以上の屈辱に耐えていくことができない。ああ、悪魔が来りて笛を吹く」謎の遺書を残して失踪する椿英輔元子爵。以後、椿邸では、フルートの音とともに、次々と怪奇な殺人事件が発生する……。出演◆古谷一行、草笛光子、檀ふみ、長門裕之、江原真二郎、沖雅也 他 原作◆横溝正史(角川文庫版) 脚本◆石森史郎 監督◆鈴木英夫 製作◆毎日放送 東宝株式会社

●仮装撮影会「昭和洋館物語～みつけた古い写真帖～」

7月11日(金) 午前10時～午後4時(時間厳守)

場所／庭及び館内(一部展示使用のためご利用いただけません)

昭和初期に建てられた旧本多忠次邸は家具や照明、スタンドグラスもそのまま。その扉を開ければ貴婦人が迎えてくれる、そんな錯覚に酔うのもまた一興です。さあ、昭和浪漫をテーマに記念撮影はいかがですか。

【仮装のテーマ】近代洋風建造物に相応しいもの(館内での履物の着用は不可とします)

※更衣場所、カメラ、撮影者及び被写体となるモデルは提供いたしません。ポーズ、撮影に際しては一般観覧者の妨げにならないようご協力ください。上記時間外の仮装、モデル撮影はご遠慮ください。その他詳細は旧本多忠次邸にお問合せください。



サポーターの会 企画

◆サポーターの会活動紹介

7月1日(火)～7月13日(日)

午前9時～午後5時(最終日は午後4時まで)／1階夫人室

旧本多忠次邸の開館と同時に発足した「旧本多忠次邸サポーターの会」は3年目を迎えます。皆さまの声に支えられて日々のおもてなしやガイドに励んでまいりました。2年間の活動を写真や会員レポートで振り返ります。

◆たなばたさまにお願いしよう!

7月5日(土)・7月6日(日)

午前10時～午後4時

短冊にお願いを書いて笹の葉に結んでね。おりがみで作った飾りも用意しています。



岡崎市旧本多忠次邸

OKAZAKI CITY FORMER RESIDENCE OF HONDA TADATSUGU

〒444-0011 岡崎市欠町字足延40番地1(東公園内) Tel.0564-23-5015

徳川四天王のひとり本多忠勝(1548-1610)を始祖とする旧岡崎藩主本多家の子孫、本多忠次(1896-1999)が昭和7年(1932)、東京世田谷に自邸として建てた木造2階建の洋館です。平成24年(2012)に岡崎市に移築復原され、平成26年(2014)3月には国の登録有形文化財(建造物)に答申されました。

【開館時間】 午前9時から午後5時
(入館は午後4時30分まで)

【休館日】 月曜日(月曜日が休日の場合は翌日以降の最初の休日でない日)、1月1日～3日、12月29日～31日、展示替期間

[交通のご案内]

◎お車の場合:東名高速道路

「岡崎インター」から約5分。

◎公共交通機関:名鉄東岡崎駅の

②番バスのりばから東公園口方面

行きに乗車、「東公園口」下車、

徒歩3分。

